

# 令和 6 年度 福岡県高等学校テニス新人大会(県大会) 連絡事項

福岡県高体連テニス専門部

※参加校・選手は内容をよく確認し、保護者等の来場者にも共有してください。

## I 団体戦・個人戦 共通事項

### (1)競技に関して

- ・大会本部は、男子はクラブハウス内、女子は観客席間の通路上（2, 3番コートと6, 7番コートの間）に設置。（レフェリー 西尾 アシスタントレフェリー 田村、染矢、小川、高嶋）
- ・各日の朝、練習コートを与える。（コート割りは別表参照）

第1日（10/12）9:00～9:20 南部ブロック3校、中部ブロック1校

9:20～9:40 北部筑豊ブロック4校、中部ブロック4校

第2日以降は前日の試合終了後に連絡する。

- ・第1日のみ、9:40を目処に代表者連絡会を本部周辺で行う。第2日以降およびその他の連絡事項はオフィシャルボードまたはOPボードで行う。（個人戦のみ出場の学校は第1日の代表者連絡会への参加義務はありません。）
- ・第1日 9:50（予定）から開会式を行う。集合場所は当日朝連絡する。団体戦出場校は、選手・その他部員とも必ず参加すること。選手は前、その他部員は後に整列。選手はテニスウェアとするが、必要に応じてウォームアップの着用を認める。待機場所に荷物番を置くことは認める。前年度優勝校は優勝盾をもって整列すること。（団体戦に参加しない個人戦の選手の開会式参加は任意とする。）
- ・10:00を目処に準備でき次第、競技を開始する。
- ・団体戦・個人戦とも、試合前のウォームアップは3分間とする。
- ・出場する選手はJTAテニスルールブック2024の服装規定に則ったウェアを着用し、右胸に校名ゼッケンをつけること。（ゼッケンのサイズはB7以上、A6以下とし、縦でも横でも可とする。この大会は文字の大きさが同程度ではっきり読み取れるものあれば、プリントでも可とする。九州大会は不可。）
- ・ベンチは団体戦・個人戦ともに、ドロ一番号の小さい学校・選手が審判台から見て左側を使用する。
- ・競技終了後、表彰式・閉会式を行う。表彰を受ける選手・学校（各種目ベスト4）は必ず参加すること。（特段の事情があると認められる場合は欠席を認め、別に表彰式を行う場合があるので、あらかじめ本部に相談すること。）

### (2)会場について

- ・コート外でのボールとラケットを使用した練習は禁止する。（他の公園利用者の迷惑となる行動は厳に慎むこと）
- ・来場はできるだけ公共交通機関を使用し、やむを得ず車で来場する場合は以下の駐車場を利用すること。

○大牟田港緑地公園テニスコート…原則として沿岸道路の下にある駐車場

○小郡市テニスコート…テニスコート西側の第6駐車場、南側の第7駐車場

（満車の場合は学校を通じて本部に相談すること）

**※満車の際はイオンの駐車場を借りるが、必ず各校顧問を通して本部に相談し、駐車場所を確認した上で駐車すること。指定区域以外に駐車すると次年度以降の使用ができなくなるので、約束を厳守すること。**

- 筑後広域公園テニスコート…テニスコート横の駐車場
  - 諏訪公園テニスコート…テニスコート隣接の駐車場
- なお、いずれの会場も大型バスで来場する場合は、必ず下記、問合せ先に事前に連絡すること。
- ・会場で購入したもの以外のゴミを会場のゴミ箱等に捨てる 것을 禁止する。ゴミは必ず各自持ち帰ること。

### (3)応援等について

- ・応援は以下の点に留意し、対戦相手に対する敬意や配慮を欠かさないよう行うこと。
    - ①近隣のコートの試合の妨げになるものは不可（過度な音量等で妨げになっていると判断されるときは観客の応援を制限する）。
    - ②プレー上の指示に当たるものはコーチングとして罰則の対象となる。（例：「振り抜け」「前に出ろ」「足を使え」「ロブを使え」「そのコースでいいよ」等）
    - ③団体戦のウォームアップ時を除いて、歌や長い連呼型の応援は不可とする。声をそろえる応援は短いものなら可とする（例：「〇〇一本、先リード（先リード）」等）
    - ④サーバーのペースに合わないものは不可。（サーバーがセットしても声が出ている、サーバーが応援が静まるのを待たないといけない等）
    - ⑤相手を威圧するようなものは不可。自チームを応援する内容のみ可とし、ダブルフォールト直後の拍手や明らかな相手選手のミスショットに対して「ナイスショット」「ラッキー」などの声を出すことは不可。審判の判定を批判したり、対戦相手に野次を飛ばすことは当然不可。
- ※ペースを乱している相手選手に対して目の前で声を出すなど、選手が気落ちするような応援は望ましいものではありません。まずは双方の選手が力を十分に発揮し合える環境をつくるよう応援者も心がけてください。テニス本来の素晴らしいマナー（良いプレーには惜しみない拍手、明らかなミスには沈黙）に則った応援とそのご指導をお願いします。
- ※試合が終了したら、お互い選手どうし健闘を讃え合い、握手をしてください。  
(主審がついている試合では、主審とも握手してください。)

## II 団体戦

### (1)団体戦の進行について

第1日(10/12) 1回戦(1R)～準決勝(SF)（予定）

第2日(10/13) 決勝(F)・3位決定戦→個人戦（予定）

第3日(10/14) 2位決定戦（生じた場合）→個人戦

- ・試合初日の会場到着時に、本部に参加申込書を2部提出すること。
- ・発熱等による選手変更是、第1日の代表者連絡会前まで認める。
- ・男女ともオーダーオブプレーは大会本部前に設置しているので、各校は適宜確認して、速やかにコートに入ること。
- ・使用するボールは対戦前にドロ一番号の小さい学校が本部で受け取る。
- ・結果の報告は各ポイントの対戦が終わる毎に、勝者が本部で行う。その際使用したボールも一緒に返却する。返却の際は缶に入れて返却すること。打ち切りで使用しなかったものは、勝った学校が本部に返却する。
- ・天候、日没により進行予定を変更する場合がある。

- ・感染症による制限等はありませんが、手指消毒や過度に密な状態をつくらない等、基本的な感染予防対策を各自で実施してください。

## (2)団体戦の競技について

- ・試合は、1・2回戦は1タイブレークセット、準決勝・決勝・3位決定戦・2位決定戦は8ゲームプロセットとする。
- ・1・2回戦は全ての対戦を実施する。また、それ以降は勝敗決定後打ち切り（ポイント）とする。
- ・1・2回戦で登録数が7名に満たない学校が行う対戦では、人数が多い学校が敗退した場合は不戦勝のポイントは実施せず、人数が多い学校が勝利した場合は、勝利した学校が希望した場合のみ、敗退した学校の登録選手が重複して出場することで、不戦勝のポイントを実施することができる。（人数の多い学校はオーダー提出時に試合実施を希望するかどうかを本部に伝えること。）健康上の理由等による実施可否の判断は本部で行う。変更が生じた場合は速やかに本部に連絡すること。
- ・天候、日没により進行予定を変更する場合がある。
- ・審判は2人制(4人制)審判で、その日の最初の試合は相互審、以降は敗者審を基本とする。選手は審判方法についてよく確認してから参加すること（SCU方式についても確認しておくこと）。ただし登録人数や競技進行の都合等によって敗者審をつけられない場合は、指定審または相互審で行う。また必要があれば審判方式を変更する。
- ・審判のついた試合では、選手によるセルフジャッジは行わないこと。（場合によってはコードバイオレーションまたはヒンダランス(妨害)の対象となる）
- ・団体戦のベンチには監督または登録選手が1名入れる。多面進行の場合は監督以外に1面につき1名の登録選手が入ることができる。
- ・ベンチの監督・登録選手の移動は、出るときも入るときもポイント間に行ってよい（ロービングアンパイヤ等が制限した場合はそれに従う）。ただし、試合進行の妨げにならないよう留意すること。

## III 個人戦

### (1)個人戦の進行について

第1日(10/12) 実施しない（団体戦のみ実施）

第2日(10/13) シングルス1回戦(1R)～準々決勝(QF) NB 11:00

ダブルス1回戦(1R)～2回戦(2R) NB 13:00

第3日(10/14) シングルス→ダブルス（第3日のNBは第2日に連絡する）

シングルス 準決勝(SF)・決勝(F)・3位決定戦

ダブルス 準決勝(SF)・決勝(F)・3位決定戦

- ・試合初日の会場到着時に、本部に参加申込書を2部提出すること。（団体戦で提出ずみの学校は不要）
- ・オーダーオブプレーは大会本部前に設置しているので、選手は適宜確認して、速やかにコートに入ること。
- ・個人戦のみ出場の選手の受付時間・NBを確認すること。また、試合の最終コール（その時間以降には試合が入らない）は18時とする。※NB…その時間以前には試合を行わない。
- ・使用するボールは対戦前にドロー番号の小さい選手が本部で受け取る。
- ・試合が終了したら勝者が大会本部に試合結果を報告する。その際、ボールも一緒に返却する。返却の際は缶に入れて返却すること。
- ・天候、日没により進行予定を変更する場合がある。

- ・個人戦の選手に対して練習コートに用意する。(時間、コートについては当日の状況による)

## (2)個人戦の競技について

- ・試合は、シングルス・ダブルスともすべて1タブレーブルセットで行う。
- ・審判は2人制(4人制)審判で、その日の最初の試合は指定審、以降は敗者審を基本とする。選手は審判方法についてよく確認してから参加すること。ただし必要があれば審判方式を変更する。(特にシングルスのみ出場の学校は敗者審ができるよう準備をしておくこと。特段の支障がある場合は事前に届け出ること)
- ・審判のついた試合では、選手によるセルフジャッジは行わないこと。(場合によってはコードバイオレーションまたはヒンダランス(妨害)の対象となる)

## IV その他

- ・第47回全国選抜高校テニス大会九州地区大会は令和6年11月15日～18日・熊本県で行われる。  
※申し込み締切日まで余裕がありません。代表になった学校はご協力をよろしくお願いします
- ・試合や選手等の写真撮影・動画撮影は、本人、対戦校両校の承諾が取れているもののみ許可します。  
各校で保護者・関係者に周知徹底をよろしくお願いします。なお撮影しているところを見かけた場合は本部で声をかけさせていただくことがあります。また許可なく撮影が行われている場合は本部に連絡してください。(許可を受けて撮影したものでも、SNSや動画共有サイトで公開することは禁止とします。)

問合せ先

筑前高校 西尾 孝裕 (専門委員長)

TEL 090-4772-1630

2024.10.8

(別表) 令和 6 年度 福岡県高等学校テニス新人大会

団体戦の練習コートについて

男子：10月12日（土）大牟田港緑地公園テニスコート

コート	1	2	3	4	5	6	7	8
9:00~9:20	明善		柳川		八女学院		福大大濠	
9:20~9:40	九州国際大付	福工大城東	高稜	西南学院	筑陽学園	東筑	折尾愛真	小倉

女子：10月12日（土）小郡市テニスコート

コート	1	2	3	4	5	6	7	8
9:00~9:20	柳川		小郡		筑紫女学園		八女学院	
9:20~9:40	福岡雙葉	高稜	折尾愛真	東筑	福岡	福工大城東	戸畠	筑陽学園